



No.07

2012年(平成24年)12月1日発行

R-net

ed Cross
enkei
アールネット

「R-net」の「R」は、レドクロス (Red Cross) と連携 (Renkei) の「R」です。地域とのネットワークを更に深め、皆様が笑顔になれるよう期待を込めてお届けします。

【ホームページ】 <http://www.sendai.jrc.or.jp>

院内諸設備の改修について

当院では、バリアフリーで快適な療養環境を提供するため、病室・トイレ・洗面所等の改修工事を行っております。現在、病室の改修工事はほぼ半数の病室で終了しており、来年3月には全ての改修工事が終了する予定です。工事中はご不便ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

トイレの改修工事の進行状況

1階中央トイレは、ドアは開閉が安全な円形の引き戸タイプにし、トイレの内装は明るく、快適にご利用いただけるように改修しました。順次2階・3階のトイレも改修する予定です。



女性トイレ



多目的トイレ



男性トイレ

専門外来のご案内

● 整形外科【骨代謝外来】

ヒトの骨は生涯を通して古い骨を壊して吸収し(骨吸収)、その場所に新しい骨を作る(骨形成)ことにより、骨の強度を保つとともに、血清中のカルシウムの値を調節しています。これを骨代謝と呼んでいます。骨吸収は破骨細胞が、骨形成は骨芽細胞がそれぞれ担っており、健康成人の骨代謝ではこの骨吸収と骨形成はバランスがとれています。骨密度は骨粗鬆症の診断や骨折リスクの指標には有用ですが、現在の骨代謝状態の評価はできません。もし骨代謝状態がリアルタイムにわかれば、

将来の骨密度や骨折リスクの予測がしやすくなります。骨粗しょう症は骨折の原因として重要で、高齢者の日常生活、QOL、死亡率に悪影響を及ぼします。

骨代謝外来では、骨粗しょう症を含む骨の病気および骨折のリスクの程度に検査と診断を行い、適切な治療で骨折予防を図ります。また、治療が軌道に乗った患者さんは地域の医療機関で治療を継続します。



外来日と担当医師：毎週金曜日午後 小池 洋一
第1・3金曜日午前 岸本 光司 (東北大学病院応援医師)

● 呼吸器内科【禁煙外来】

喫煙により肺がんをはじめとする種々のがん、虚血性心疾患、慢性気管支炎、肺気腫などの慢性閉塞性肺疾患、胃・十二指腸潰瘍などの消化器疾患、その他、種々の疾患のリスクが増大します。また、妊娠中に喫煙した場合には低体重児、早産、妊娠合併症の率が高くなります。さらには、受動喫煙の問題があります。

禁煙外来では、タバコを止めようとしてもニコチン依存性のためになかなか止めることができない人を支援します。具体的には、ニコチン代替療法を用いて、禁煙を希望する人がより簡単に(苦しむことを軽減して)達成できることを手伝います。



外来日と担当医師：毎週火曜日午後 三木 誠



診療科の紹介

麻酔科

麻酔科副部長 ^{さ さ き ちか の ぶ} 佐々木規喜



エコーガイド下神経ブロック

麻酔科は、部長石井、副部長佐々木、そして4月から大西、8月から齋藤の4人で診療を行っています。6月までは、5人体制でしたが、人員の補充がなく、一人減の状態です。

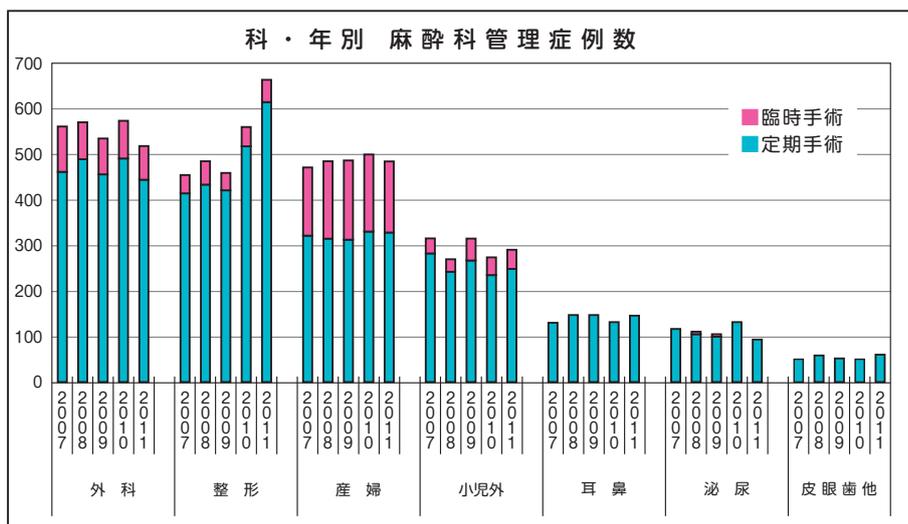
手術室は通常の部屋が5室、バイオクリーンルームが1室、外来手術室が1室で運用しています。7室全てが同時に麻酔科管理の手術となることはほぼありませんが、6列の管理となることは多々有り、麻酔科医がもうひとりいると助かるなど、思うことがしばしばあります。

年間の麻酔科管理件数は、2100件前後だったものが、最近2年間は2230件、2259件と増加傾向にあり、今のペースだと、2012年の麻酔科管理症例数は、2500~2600件位になりそうです。増加の理由は、整形外科が、400件台だったものが、ここ2年間は、500~600件台へと、増加しています。これは、膝と肩の専門医が増員されたためと考えています。

また、臨時手術の件数は340件前後と横ばいで、定期手術が増加の原因となっています。

当院の麻酔は、硬膜外麻酔を積極的に行い、術後鎮痛を行ってきました。しかし、抗凝固療法中であつたり、凝固異常があつたりした症例では、硬膜外血腫の危険性から、硬膜外麻酔は施行できない症例があります。

最近、麻酔科のトレンドとして、エコーガイド下神経ブロックがあります。学会でも、ワークショップやハンズオンセミナーがあり、講習希望者が多数おります。神経を描出できるエコーが無かつたために、行うことができなかったブロックですが、震災での援助物資としてエコーが手術室に配備されました。それに伴い、エコーガイド下に、腕神経叢ブロック、大腿神経ブロック、坐骨神経ブロック、腹横筋膜面ブロックなどを行い、可能な限りより痛くなく、術後もより穏やかに経過できるように管理しています。



中央手術室の紹介

中央手術室は3階に位置します。手術は局所麻酔を含めると年間2700~2800件ですが、2012年は3000件に届くのではないかとペースで増加しています。手術室スタッフは、麻酔科医4名、看護係長1名、看護師17名、看護助手1名の計23名(2012年11月現在)のチームで日々の手術に対応しています。手術室看護師は、患者さんの不安軽減や安全に手術を終え退室できるように術前訪問を行っています。事前に病室に訪問することで入室時に知っている顔があり緊張感が和らぎます。

中央手術室では外科系医師・麻酔科医・手術室看護師による共同作業が行われ、チーム医療を欠かすことができません。手術という身体的にも心理的にも侵襲の高い環境に置かれた患者さんへ、少しでも侵襲が少なく終え



中央手術室スタッフ

られるように、スタッフ全員で協力して安心・安全で個別性のある手術看護を提供できるよう、日々努力しています。
(中央手術室看護係長: ^{まつもとあや}松本亜矢)



登録医の紹介

今野 医院

- 診療科目 ▶ 内科・消化器科
- 診療時間 ▶ 月・火・木・金曜日 (9:00~12:30、14:30~18:00)
水・土曜日 (9:00~12:30) 受付は終了30分前まで
- 休 診 ▶ 水曜日・土曜日の午後、日曜日・祝祭日
- 住 所 ▶ 〒982-0804 仙台市太白区鉤取1丁目6-17
- 電 話 ▶ 022-245-0660・FAX ▶ 022-346-6826
- ホームページ ▶ <http://www.konnoii.jp/>
- 月・火・水・土曜日の午前、火曜日午後は副院長と二診体制



父が同じ場所で開業しておりましたが、死去に伴い閉院しました。新規で開業し、5年目になりました。当院は消化器内科、特に上下部の内視鏡検査を主軸とした診療を特色としており、検査件数もこの一年は800件を超えております。仙台赤十字病院は近く、信頼のおける総合病院のため、患者様を紹介させていただくことも頻繁で、大変お世話になっております。また、院長が月一回内視鏡検査の応援(勉強)に行かせていただいております。今後もよりいっそうの連携をしたいと思いますので、よろしくお願いいたします。(今野医院院長:今野 豊)



* 登録医一覧は、希望により当院のホームページに掲載しております。

* 登録医申込みについてもホームページをご覧ください。【ホームページ】<http://www.sendai.jrc.or.jp>

第121回仙台日赤医療集談会開催のお知らせ

- 【演 題】: 「胎児心拍数モニタリングの新展開 ~母体腹壁誘導胎児心電図研究への取り組み~」
 【演 者】: 産婦人科副部長 佐藤 尚明 (さとう なおあき)
 【日 時】: 平成25年1月22日(火) 12:40~13:40 【場 所】: 当院3階大会議室

第19回地域医療連携の集い開催のお知らせ

【講演内容】: ① 「お酒を大量に飲み続けると肝臓はどうなるの?」

【演 者】: 消化器内科・副院長 菅野 厚 (かんの あつし)

② 「出生前診断の最近の話題」

【演 者】: 第二産婦人科部長 武山 陽一 (たけやま よういち)

【日 時】: 平成25年2月8日(金) 19:00~

【会 場】: 江陽グランドホテル

* 地域医療連携の集いのご案内は、後日郵送させていただきます。



お知らせ

ご迷惑をおかけしますが、病院の事情により、平成24年度中は眼科手術を中止します。

年末年始外来休診のお知らせ

平成24年12月29日(土) ~ 平成25年1月3日(木)

* 平成25年1月4日(金)より通常診療いたします。

編集後記

今年も早いもので残す所、1ヶ月となりました。R-netも発行して7回目となり、登録医の皆様のご協力もあり内容の濃い広報誌が発行できていると思います。今後

も地域との交流を深め、より良く、利用しやすい地域医療連携室でありたいと思います。スタッフ一同迅速に対応していきますので、今後ともよろしくお願いいたします。(地域医療連携室副主任:菅原三恵)

外来診療担当一覧表 (12月分)

診療科目	月	火	水	木	金	
総合内科	午前	佐藤 泰朗	佐藤 泰朗	山下 和良	佐藤 泰朗	坂本 正寛
	午後	山下 和良	坂本 正寛	坂本 正寛		
腎臓内科	午前		杉本 理絵	山口 裕二		齋藤 陽孝
	午後	齋藤 陽孝	山口 裕二	杉本 理絵		山口 裕二
血液内科	午前	福原 修			福原 修	
	午後		福原 修			
呼吸器内科	午前	岡山 博	清水川 稔	岡山 博	三木 誠	清水川 稔
	午後	応援医師	三木 誠	清水川 稔	応援医師	
消化器内科	午前	佐藤俊裕 (新患) 佐藤俊裕 (再来)	佐藤俊裕 (新患) 菅野 厚 (再来)	大森信弥 (新患) 大森信弥 (再来)	菅野 厚 (新患) 川村雄剛 (再来)	川村雄剛 (新患) 大森信弥 (再来)
	午後	検 査				
循環器内科	午前	若山 美奈子	圓谷 隆治	堀内 久徳	若山 美奈子	大橋 潤子
糖尿病代謝科 (再来のみ)	午前	大学応援医師				大学応援医師
神経内科 (再来は全て予約制)	午前	佐久間 博明		佐久間 博明	大学応援医師	佐久間 博明
禁煙外来	午後		三木 誠			
外科 (再来は全て予約制)	午前	小林 照忠 鈴木 幸正	鈴木 幸正 鈴木 幸幸	高館 達之 小林 照忠	中川 国利 胆石外来	鈴木 秀幸 深町 伸
	午後	中川 国利 乳腺外来	深町 伸 高館 達之	小林 照忠 鈴木 秀幸	高館 達之 ヘルニア外来	鈴木 幸正 小林 照忠
産婦人科 (再来の妊婦検診は、予約制)	午前	谷川原 真吾 佐藤 尚明 中里 浩樹	谷川原 真吾 鈴木 久也 齋藤 美帆	谷川原 真吾 武山 陽一 齋藤 美帆	谷川原 真吾 佐藤 尚明 齋藤 美帆	武山 陽一 鈴木 久也 中里 浩樹
	午後	谷川原 真吾 鈴木 久也 佐藤 尚明	武山 陽一 鈴木 久也 横山 絵美	谷川原 真吾 佐藤 尚明 中里 浩樹	武山 陽一 鈴木 久也 横山 絵美	谷川原 真吾 中里 浩樹 横山 絵美
NICU (発達神経外来・シナジス外来は、予約制)	午後	シナジス外来 (9月~3月)	発達神経外来 (月1回)	山田 雅明 三条 雅敏	高橋 立子	今井 香織 千葉 洋夫
小児科 (午後は予約制)	午前	永野 千代子 小澤 恭子 千葉 明子	千葉 靖 大久田 隆 高橋 安佳里	田中 佳子 千葉 靖	永野 千代子 大久田 隆 高橋 安佳里	小澤 恭子 千葉 靖 田中 佳子
	午後	千葉 靖 (慢性外来) 田中 佳子 (神経外来) 千葉 明子 (乳児健診) 小澤 恭子 (乳児健診)	田中 佳子 (神経外来) 永野 千代子 (予防接種) 大久田 隆 (予防接種)	速水 俊三 (心臓外来) 千葉 靖 (腎臓外来)	永野 千代子 (慢性外来) 千葉 靖 (腎臓外来) NICU医師 (1ヵ月健診)	
小児外科 (全て予約制)	午前	9:50 から手術予定				
形成外科 (予約制)	午後	遠藤 尚文	福澤 太一	遠藤 尚文	遠藤 尚文	福澤 太一 後藤 孝浩
整形外科 (全て予約制)	午前	新患/小児方	担当医	担当医	担当医	担当医
		再診	北 純 (股関節・足) 後藤昌子 (股・足・小児)	大山正瑞 (股関節) 後藤昌子 (股・足・小児) 大沼正宏 (膝・スポーツ)	大山正瑞 (股関節) 小池洋一 (肩・スポーツ)	北 純 (股関節・足) 金澤憲治 (肩・スポーツ)
	午後	再診	担当医	担当医	担当医	担当医
		新患	北 純 (股関節・足) 後藤昌子 (股・足・小児) 野口森幸 (股関節・膝) 金澤憲治 (肩・スポーツ)	大沼正宏 (膝・スポーツ) 小池洋一 (肩・スポーツ)	大山正瑞 (股関節) 小池洋一 (隔週) (肩・スポーツ) 大沼正宏 (隔週) (膝・スポーツ) 野口森幸 (隔週) (股関節・膝)	小児外来 北 純 後藤昌子 大山正瑞 (隔週)
皮膚科	午前	田畑 伸子 吉澤 秀華	田畑 伸子 吉澤 秀華	田畑 伸子 吉澤 秀華	田畑 伸子 吉澤 秀華	田畑 伸子 吉澤 秀華
	午後	手術及び検査				特殊外来 (予約制)
泌尿器科	午前	太田 章三 當麻 武信	太田 章三 當麻 武信	手術	太田 章三 當麻 武信	太田 章三 當麻 武信
	午後	手術及び検査				
眼科	午前	愛川 弘子	愛川 弘子 大学応援医師	愛川 弘子 大学応援医師	愛川 弘子	愛川 弘子
	午後	予約の外来 検 査				予約の外来
耳鼻咽喉科 (予約制)	午前	石戸谷 雅子 本間理香子 (10:30~)	石戸谷 雅子 本間 理香子	佐々木 高綱 本間 理香子	石戸谷 雅子 本間 理香子	佐々木 高綱 石戸谷 雅子
	午後	手術				
歯科口腔外科 <small>依田医師:12月12日(水)・26日(水) 笠原医師:12月7日(金)・21日(金) 石橋医師:12月5日(水)・19日(水)</small>	午前	長坂 多賀子	長坂 多賀子	長坂 多賀子	長坂 多賀子	長坂 多賀子
	午後	長坂 多賀子	長坂 多賀子	長坂 多賀子	手術	長坂 多賀子

*手術等により午後は新患受付できない場合がありますのでご了承願います。

*新患受付: 午前8時00分~午前11時00分、午後 0時30分~午後3時00分
*再来受付機: 午前7時00分~午前11時00分、午前11時30分~午後3時00分

*健診センター受付: 月曜日~金曜日 午前8時30分~午前11時00分
*手術等により担当医師が変更、または休診になる場合があります。

R-net 第07号 ■発行日/2012年(平成24年)12月1日 発行者/〒982-8501 仙台赤十字病院・仙台市太白区八木山本町二丁目4番3

●電話番号代表 022(243)1111 ●地域医療連携室直通 (電話番号) 070(6496)1112 (FAX番号) 022(243)4718
【ホームページ】 <http://www.sendai.jrc.or.jp>

印刷/東北堂印刷株式会社